

青谷上寺地遺跡発掘調査研究年報 2020

目次

I 遙かなる弥生世界が映る～国のたから重要文化財と青谷上寺地遺跡の出土品～ —重要文化財指定記念講演会の記録—	1
	横須賀 倫達
II 準構造船と描かれた弥生船団	19
	柴田 昌兎
III 花卉高杯のライフサイクル	26
	馬路 晃祥
IV 青谷上寺地遺跡の弥生犬—頭蓋骨・下顎骨資料の検討から—	35
	門脇 隆志

例言

- 1 本書は令和2年度までに実施した調査研究等の報告である。
 - 2 Iは令和元年9月14日に開催した重要文化財指定記念講演会『魅力発見！弥生のブランドー鳥取県青谷上寺地遺跡出土品ー』の講演の記録である。
 - 3 IIは愛媛大学 柴田昌兎 教授に玉稿を賜った。
 - 4 本書の編集は門脇隆志(鳥取県とっとり弥生の王国推進課 青谷上寺地遺跡整備室)が担当した。
- ※ 表紙写真 青谷上寺地遺跡出土イヌ頭蓋骨・下顎骨